

青色鉢花りんどう「Bzc-1」の挿し穂冷蔵法

「Bzc-1」の出荷期拡大の手段として、比較的簡易にできる挿し穂冷蔵法を明らかにしました。

【1 挿し穂冷蔵法】

(1) 手順は以下のア～エのとおりです (図1)。

ア 採穂：茎の頂部から5cm程度の長さで採ります。水揚げせずに乾いた状態とします。

イ 保存：ポットなどの容器に縦に並べて、それをビニール袋に入れ、半密閉状態とします。

ウ 冷蔵：急激な温度変化を避けるために発泡スチロール箱に入れ、冷蔵庫(平均3.3℃)で貯蔵します。

冷蔵終了後は水揚げします。

エ 挿し穂の調整：

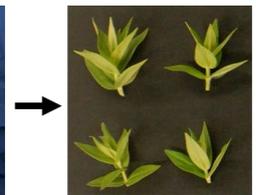
頂部より3対葉を残してそれ以下を切除し、3対葉目の葉は除去します。

(2) 冷蔵6週間までであれば、鉢花の品質は確保できます。

ア 採穂



頂部から5cmで採穂



水揚げしないで乾いた状態を維持

イ 保存



容器を使い縦に並べる

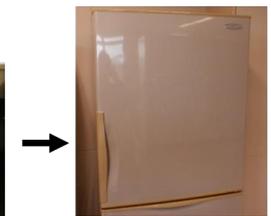


ビニール袋に入れ、半密閉

ウ 冷蔵



発泡スチロール箱に入れる



冷蔵庫で貯蔵

エ 挿し穂の調整



冷蔵(6週)終了時



水揚げ



頂部から3対葉残す
3対葉目は除去

図1 挿し穂冷蔵法の手順



図2 4週間冷蔵した挿し穂の開花
(12cm 鉢3本仕立て)

【2 留意事項】

冷蔵期間に応じて開花期が遅れますが、越冬条件、気象条件により遅れの幅は変動します。